

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス あゆみ		
○保護者評価実施期間	7年 10月 18日		7年 12月 1日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	29	(回答者数) 27
○従業者評価実施期間	7年 11月 19日		7年 11月 28日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	10	(回答者数) 10
○事業者向け自己評価表作成日	7年 12月 6日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・毎回違うプログラムを行っている	・グループ活動としてSSTプログラムや活動に応じてグループの中で役割の経験ができるようにしている	・児童の興味関心に寄り添ったニーズにこたえられる内容を提供できるように努める
2	・個々に応じた支援を行っている ・利用者のニーズに合わせ、個別課題を行っている	・ルールをしっかりと伝え、不適応行動に対してはルールの確認、適応行動に対しては承認することを職員で周知 ・専門療法士からの助言をもらいながら、一緒に取り組んでいる	・個別の状況を確認し意欲の低下が起こらないように丁寧にわかっていく ・子どもの情報を共有し、どの職員でも対応できるようになる
3	・広いスペースで走り回ったり伸び伸びと活動できる	・静と動の活動を組み合わせ、ストレス発散をしながらじっくり取り組めるようプログラムを組み立てている	・子ども達が、安心して過ごせたり、感情を出せるような環境を今まで以上に作っていく

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・高学年・思春期に対応する職員の育成	・スキルの多様性・高学年のニーズに合わせたスキルの不足	・さまざまな研修への参加
2	・それぞれの児童が抱える課題の把握	・ほとんどの児童が月1回の利用なので、課題が見えづらい	・悩みや課題に対する相談を面談だけでなく、電話での対応もできることを伝える
3	・非常時の対応について十分に理解されていない	・非常時に対する取り組みは行っているが、浸透していない	・非常時の対応について情報伝達に努める